

# あぐり情報

営農生活課  
森永 諭



## ◎農薬情報 グレーシア乳剤

秋も深まり、9月ごろ定植した秋冬野菜も大きくなってきた頃ではないでしょうか。今回は、秋冬野菜で問題となる害虫に対して登録のある新薬剤「グレーシア乳剤」をご紹介します。



### ■有効成分

グレーシア乳剤の有効成分は「フルキサメタミド」といい、今までの殺虫剤にはない成分です。フルキサメタミドは、害虫の神経に直接作用することで、異常興奮状態を引き起こし、害虫を死に至らせます。

■登録内容  
グレーシア乳剤の登録内容は次ページの適用表の通りです。

### ■グレーシア乳剤の特長

○幅広い適用  
グレーシア乳剤では、キャベツや白菜といった葉菜の食害で問題となるコナガやヨトウガなどのチョウ目害虫、とうかつ中央管内でも多く栽培されているネギのアザミウマ、その他にもアブラムシやダニといった幅広い害虫に適用があるので、複数の害虫の防除が可能となります。

### ○抵抗性害虫への効用

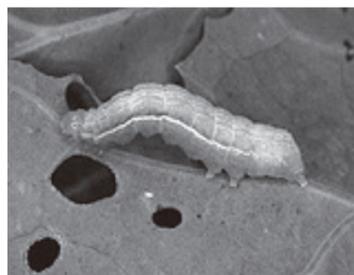
コナガは千葉県内でジアミド系農薬（プレバソン・フェニックス等）への抵抗性が確認されています。アザミウマも複数の薬剤で殺虫効果の低下が見られています。グレーシア乳剤は、こうした今までの殺虫剤に抵抗性を得て、薬剤が効きにくくなったコナガ・アザミウマなどにも高い効果が期待できます。

### ○速効性

速効性があるため葉などの食害が進む前にしっかりと害虫の防除ができます。

### ○浸透性

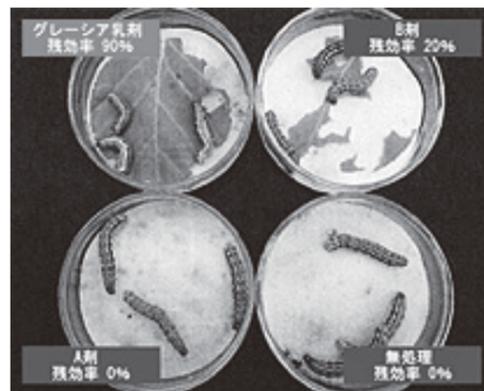
浸透性によって、薬剤のかかりにくい葉裏の害虫も防除できます。



コナガの幼虫



ネギアザミウマ



### 【グレーシア乳剤】

規格…250g  
価格…6,182円  
規格…500g  
価格…12,111円  
(2019年10月1日現在)

### ※農薬使用上の注意

農薬を使用する際は容器などに記載されたラベルの内容に従って正しく使用しましょう。農薬システムの使用回数に注意し、ローテーション防除を心がけましょう。

作物名	適用病害虫名	希釈倍率	使用液量	使用時期	本剤及びフルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	使用方法
さといも	ハスモンヨトウ	2000~3000倍	100~300L / 10a	収穫7日前まで	2回以内	散布
かんしょ	ナカジロシタバ					
だいこん	コナガ					
	ハイマダラノメイガ カブラハバチ キスジノミハムシ					
はくざい	ハスモンヨトウ					
キャベツ	コナガ					
	アオムシ					
	ウハバ類 ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ネギアザミウマ					
カリフラワー	コナガ アオムシ					
ブロッコリー	コナガ アオムシ ヨトウムシ					
レタス 非結球レタス	ナモグリバエ	2000倍	100~300L / 10a	収穫3日前まで	2回以内	散布
たまねぎ	ネギアザミウマ					
ねぎ	ネギコガ					
	ネギハモグリバエ ネギアザミウマ					
トマト ミニトマト	ハスモンヨトウ					
	コナジラミ類 トマトハモグリバエ					
ピーマン	オオタバコガ					
なす	コナジラミ類					
	アザミウマ類 アザミウマ類 ハダニ類 チャノホコリダニ					
すいか	アザミウマ類 コナジラミ類 ハダニ類					
メロン	アザミウマ類 コナジラミ類 ウリノメイガ ハダニ類					
だいず	マメシンクイガ ハスモンヨトウ	2000~3000倍	100~300L / 10a	収穫14日前まで	2回以内	散布
豆類 (未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどうを除く)	ハスモンヨトウ					
さやえんどう	ハスモンヨトウ ナモグリバエ					
えだまめ	マメシンクイガ					
	ハスモンヨトウ					
いちご	アザミウマ類 ハスモンヨトウ ハダニ類					
茶	チャノコカクモンハマキ ヨモギエダシヤク チャノホンガ チャトゲコナジラミ					
	サビダニ類 チャノホコリダニ					
きく	ハスモンヨトウ ナミハダニ					

